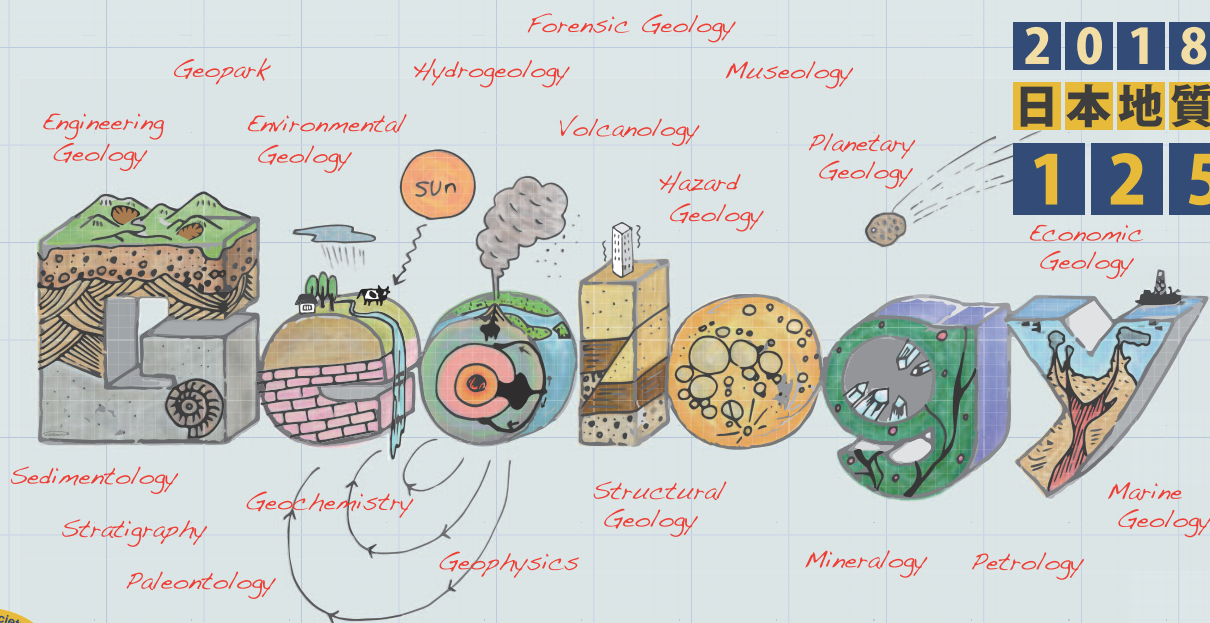




2018年
日本地質学会
125周年



学会創立125周年記念式典 記念講演会

地質学はどこで生まれ どこへ行くのか

日本地質学会の創立は 1893 年で、世界最古の英国の地質学会の創立は 1807 年です。しかし地質学のルーツはもっと古く、16-17 世紀まで遡ります。大地の現象を解明しようとした「地球論」を端緒として、“鉱山学の父”といわれるアグリコラの著『デ・レ・メタリカ』のように鉱山や人間の生活に応用する部分が相交わって地質学は発展してきました。これからも、さらなる理論的な深化と、災害対応など人間生活に密接に関わる部分が合い交わって進んでいくことでしょう。

今回は、地質学のルーツを辿りながら、未来に向かって地質学が社会にどのように関わり、そして発展していくのかを考えたいと思います。

入場無料
事前申込不要

どなたでも
ご参加いただけます

講師 矢島道子 Michiko YAJIMA



古生物学者、科学史家、理学博士、東京成徳大学中・高等学校教諭を経て、現在、日本大学など非常勤講師、日本地質学会理事、同 125 周年記念事業実行委員会委員長。著書に『化石の記憶—古生物学の歴史をさかのぼる』（東京大学出版会）ほか多数。

(注) 本講演会は、創立125周年記念式典行事の一部です。講演会終了後、13:00 より同会場にて、その他の式典行事（一部要事前申込、会費制）を予定しています。

2018年 5月18日 金 10:30~11:30 (開場 10:00)

会場 北とぴあ つつじホール

(東京都北区王子 1-11-1) JR京浜東北線「王子駅」北口より徒歩 2 分
地下鉄南北線「王子駅」直結

問い合わせ

一般社団法人 日本地質学会

TEL : 03-5823-1150 e-mail : main@geosociety.jp

http://www.geosociety.jp

